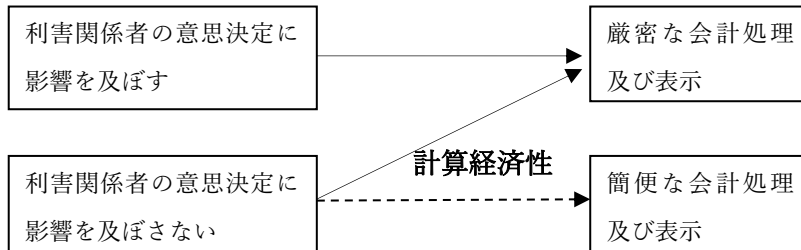


なぜ固定資産より上に流動資産を書くの？

【重要性の原則】

重要性の原則は、科目及び金額の重要性が乏しい場合に簡便な処理または表示を行うことを容認する原則です。

ちなみに、重要性が乏しいか否かは、利害関係者の意思決定に及ぼす影響の度合いにより判断されます。



条文 企業会計原則・注解1

企業会計は、定められた会計処理の方法に従って正確な計算を行うべきものであるが、企業会計が目的とするところは、企業の財務内容を明らかにし、企業の状況に関する利害関係者の判断を誤らせないようにすることにあるから、重要性の乏しいものについては、本来の厳密な会計処理によらないで他の簡便な方法によることも正規の簿記の原則に従った処理として認められる。

重要性の原則は、財務諸表の表示に関しても適用される。

【「流動性配列法」と「固定性配列法」】

流動性配列法 = 資産を**流動資産**、**固定資産**の順で、負債を**流動負債**、**固定負債**の順で配列する方法

固定性配列法 = 資産を**固定資産**、**流動資産**の順で、負債を**固定負債**、**流動負債**の順で配列する方法



問1 P3、P4 の久光製薬株式会社の財務諸表を見ると、流動性配列法を採用しています。なぜ、流動性配列法を採用しているのでしょうか？

問2 流動資産の区分は、会計慣行として「現金預金 → 受取手形 → 売掛金 → 有価証券 → 棚卸資産」の順で並べられます。なぜでしょう？

問3 会計学上、「現金」は特殊な資産といわれています。他の資産と何か違うところがありますか？



<参考：流動性配列法> 久光製薬株式会社の貸借対照表（2019年2月期）

（単位：百万円）

	前事業年度 (2018年2月28日)	当事業年度 (2019年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	84,192	77,370
受取手形	1,958	1,225
売掛金	※1 28,283	※1 32,667
有価証券	—	5,000
商品及び製品	7,289	5,494
仕掛品	177	149
原材料及び貯蔵品	4,911	4,966
前払費用	406	525
繰延税金資産	3,140	1,272
関係会社短期貸付金	342	258
その他	※1 575	※1 2,129
貸倒引当金	△178	△201
流動資産合計	131,098	130,858
固定資産		
有形固定資産		
建物	※2 8,494	※2 7,818
構築物	560	492
機械及び装置	4,216	4,217
車両運搬具	21	12
工具、器具及び備品	1,552	1,527
土地	10,845	10,601
建設仮勘定	938	1,484
有形固定資産合計	26,630	26,153
無形固定資産		
販売権	1,596	68
その他	11	10
無形固定資産合計	1,607	79
投資その他の資産		
投資有価証券	51,179	47,486
関係会社株式	45,661	45,661
出資金	0	0
関係会社出資金	2,342	3,242
従業員に対する長期貸付金	34	27
関係会社長期貸付金	808	950
長期前払費用	63	131
前払年金費用	3,053	3,050
その他	※1 2,845	※1 3,003
貸倒引当金	△393	△368
投資その他の資産合計	105,593	103,183
固定資産合計	133,831	129,416
資産合計	264,930	260,274

(単位：百万円)

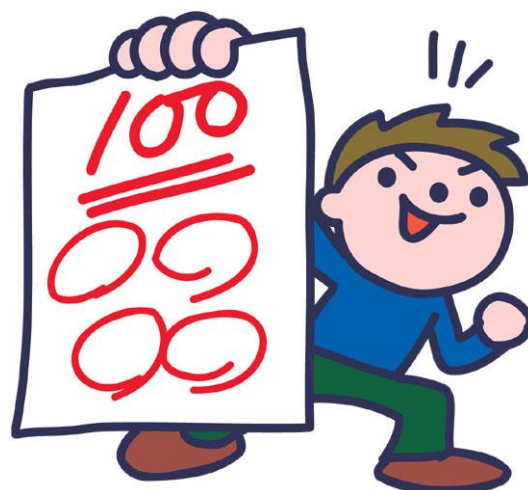
	前事業年度 (2018年2月28日)	当事業年度 (2019年2月28日)
負債の部		
流動負債		
電子記録債務	6,214	5,864
買掛金	※1 3,884	※1 3,990
未払金	※1 7,541	※1 6,386
未払費用	228	259
未払法人税等	4,461	138
返品調整引当金	106	101
賞与引当金	1,029	1,018
その他	346	432
流動負債合計	23,812	18,193
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	1,670	1,660
退職給付引当金	6,477	6,934
繰延税金負債	5,972	5,427
その他	1,309	1,309
固定負債合計	15,430	15,331
負債合計	39,243	33,525
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,473	8,473
資本剰余金		
資本準備金	2,118	2,118
その他資本剰余金	3,641	3,641
資本剰余金合計	5,759	5,759
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金	205,000	212,000
繰越利益剰余金	18,268	20,353
利益剰余金合計	223,268	232,353
自己株式	△34,674	△40,850
株主資本合計	202,827	205,735
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18,746	16,830
土地再評価差額金	3,814	3,790
評価・換算差額等合計	22,560	20,620
新株予約権	299	392
純資産合計	225,687	226,749
負債純資産合計	264,930	260,274

問4 P6、P7の東京電力ホールディングス株式会社の財務諸表を見ると、固定性配列法を採用しています。
なぜ、固定性配列法を採用しているのでしょうか？

問5 固定性配列法を採用するのは、どのような業種が多いと考えられますか？

問6 企業はどのようなときに倒産すると思いますか？

問7 なぜ、東京電力のような企業は「現金」の重要性が高くないのでしょうか？



<参考；固定性配列法> 東京電力ホールディングス株式会社の貸借対照表（2019年3月決算）

（単位：百万円）

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
資産の部		
固定資産	7,678,711	6,978,623
電気事業固定資産	※1 1,294,899	※1 1,413,254
水力発電設備	399,794	387,309
原子力発電設備	871,863	996,006
新エネルギー等発電設備	15,647	16,290
業務設備	7,517	13,572
貸付設備	76	76
附帯事業固定資産	—	※7 40
事業外固定資産	31	7,504
固定資産仮勘定	699,433	801,464
建設仮勘定	654,768	712,379
除却仮勘定	239	234
使用済燃料再処理関連加工仮勘定	44,425	88,850
核燃料	660,604	657,578
装荷核燃料	120,625	120,625
加工中等核燃料	539,978	536,952
投資その他の資産	5,023,743	4,098,780
長期投資	35,802	35,500
関係会社長期投資	4,311,331	3,224,542
未収原賠・廃炉等支援機構資金交付金	593,701	552,504
廃炉等積立金	—	200,000
長期前払費用	42,434	42,480
前払年金費用	41,336	44,079
貸倒引当金（貸方）	△863	△327
流動資産	1,526,463	1,317,667
現金及び預金	1,057,486	836,113
売掛金	49,666	56,424
諸未収入金	24,498	35,450
貯蔵品	44,466	38,982
前払金	0	0
前払費用	468	239
関係会社短期債権	203,084	202,854
雑流動資産	※2 146,843	※2 148,876
貸倒引当金（貸方）	△52	△1,276
合計	9,205,175	8,296,291

(単位：百万円)

	前事業年度 (2018年3月31日)	当事業年度 (2019年3月31日)
負債及び純資産の部		
固定負債	4,701,057	3,815,687
社債	※2, ※8 887,833	※2, ※8 498,868
長期借入金	※2 1,303,094	※2 724,996
長期未払債務	7,611	4,520
リース債務	6,917	6,497
関係会社長期債務	417,541	410,243
退職給付引当金	105,999	105,494
特定原子力施設炉心等除去準備引当金	1,929	6,099
特定原子力施設炉心等除去引当金	—	505
災害損失引当金	441,890	448,362
原子力損害賠償引当金	600,647	549,042
資産除去債務	783,460	948,759
繰延税金負債	332	50
雑固定負債	143,797	112,245
流動負債	2,525,865	2,293,714
1年以内に期限到来の固定負債	※2, ※3, ※8 1,282,026	※2, ※3, ※8 980,918
短期借入金	236,290	249,457
買掛金	3,044	2,439
未払金	70,687	57,043
未払費用	206,811	165,801
未払税金	※4 13,979	※4 12,147
預り金	1,616	1,405
関係会社短期債務	※5 696,998	※5 814,491
諸前受金	78	658
雑流動負債	14,331	9,350
特別法上の引当金	6,895	7,188
原子力発電工事償却準備引当金	6,895	7,188
負債合計	7,233,818	6,116,590
株主資本	1,970,500	2,179,570
資本金	1,400,975	1,400,975
資本剰余金	743,602	743,600
資本準備金	743,555	743,555
その他資本剰余金	46	45
利益剰余金	△166,421	42,663
利益準備金	169,108	169,108
その他利益剰余金	△335,530	△126,444
海外投資等損失準備金	149	74
特定災害防止準備金	135	148
別途積立金	1,076,000	1,076,000
繰越利益剰余金	△1,411,815	△1,202,667
自己株式	△7,655	△7,670
評価・換算差額等	855	131
その他有価証券評価差額金	855	131
純資産合計	1,971,356	2,179,701
合計	9,205,175	8,296,291